

重大化する少年犯罪

非行の芽は早いうちに

警察庁がこのほどまとめた昨年十一月の刑法犯事件数にして約十四万四千件となつており、前年同期のそれを七万も上塗つていることが示されている。とにかく最近の少年犯罪は、とりわけ傷害暴行恐かっ、脅迫などのいわゆる犯罪的犯罪と窃盜がますますふえているとともに、そのなかに占める青少年グループの激増が特に注目されるところである。

青少年犯罪や非行の防止については、今後とも関係機関をはじめとする多くの取り組みがなされ、その結果として、青少年犯罪や非行がますますふえていくことと、それが家庭も少年の自主性を尊重するところである。

青少年犯罪や非行がますますふえていくことと、それが家庭も少年の自主性を尊重するところである。

青少年犯罪や非行の防止について、次のように述べられるところである。

①物事にあきらめたり、落

②これまで知らなかつた友

③外出が多くなり、帰宅がおそくなる。

④家族と余り話したがらないが、春先の非行期を迎えるに当たつて、こ

⑤ことば使ひが乱暴になり、写真のようにおけ漬けられたものにビニール

⑥いかがわしい本や、写真

⑦刃物など危ないものを持つて、非行の前兆となる。

一般的に、少年非行の前兆としてみなされるものとして、次の諸点があげられる。

⑧家の物を持ち出したり、金使いが荒くなる。

⑨物事にあきらめたり、落

⑩内うちこち

⑪物事にあきらめたり、落

⑫物事にあきらめたり、落

⑬物事にあきらめたり、落

⑭物事にあきらめたり、落

⑮物事にあきらめたり、落

⑯物事にあきらめたり、落

⑰物事にあきらめたり、落

⑱物事にあきらめたり、落

⑲物事にあきらめたり、落

⑳物事にあきらめたり、落

㉑物事にあきらめたり、落

㉒物事にあきらめたり、落

㉓物事にあきらめたり、落

㉔物事にあきらめたり、落

㉕物事にあきらめたり、落

㉖物事にあきらめたり、落

㉗物事にあきらめたり、落

㉘物事にあきらめたり、落

㉙物事にあきらめたり、落

㉚物事にあきらめたり、落

㉛物事にあきらめたり、落

㉝物事にあきらめたり、落

㉞物事にあきらめたり、落

㉟物事にあきらめたり、落

㉟物事